

あめんぼ通信



ホームページアドレス www.aikawasizen.net

この会報の発行費用の一部は、(財)イオン環境財団の助成によるものです。連絡先：〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津6205 TEL.046-284-2121

会員アンケートに寄せられた、“私の夢みる 尾山の将来像”

今のままの環境が残ってほしい。多くの人の参加と協力で保全しましょう。

この時季、中津側から見る八菅山・尾山は本当にすてきです。遠くに大山の雪景色。春を告げてくれる大事な場所です。少なくとも、せめてこのままの状態であってほしいと思います。

あいかわ自然ネットワーク発足当時の自然が残っていること いままま 今の環境が残ってほしい
 幻想は持っていないが、今あるものを大切にしたい 様々な生き物と出会える場所であって欲しい
 用水路がこれ以上コンクリート化されず、事情も知らずに不法投棄をしているものをなくす
 すべて買い上げて、中津川に沿って厚木市も含め、尾山・八菅山周辺まとめて自然保護の対象にする
 都市と地元の人々の協力で環境保全型水田耕作を行い、里山のくらしと自然博物館(エコミュージアム)とする
 農業者に尾山の保全を頼ってはとても無理だと思います。多数のボランティアの協力で保全できたらいいと思います。

春の尾山、この のどかな里山風景は、いつまで観られるのでしょうか

愛川町3月議会で、町道：幣山下平線のH15年度工事着工、橋脚2基の建設予算が決定しました。

着工する第1工区は、尾山の行き止まりから中津川に沿って、上流の幣山側に抜けるため山すそにかけける橋梁部。

3年半前、私たちの要望の一つ「合意形成」に対し、町は広報に載せると回答して下さいました。

しかしその後、町広報に一度も路線図が載ったことがないため、町道がどこに出来るか知らない人も多く、町道予定地の尾山耕地が国レベルの貴重種多数の生息地であることも、広報に載らないままの着工決定です。

1年半前の町長選挙の際、立候補予定者へのアンケートで、山田町長は尾山耕地の保全対策に、私たちの貴重種調査の結果を反映したいとご回答くださいました。2年前に青木・前横浜国大教授の提言に沿って、路線を水田地帯中央から堤防に沿った水田側へと変更され、一歩前進と評価しておりますが、さらに今回の調査結果と今後の継続した調査結果を十分に反映した環境保全対策を望みます。

第2工区は尾山耕地：水田地帯。水田地帯の町道用地は、H15・16年度に残り約3分の2を買収予定。八菅橋もとと上流の第1工区も、残り約90%をH15・16年度に用地買収予定。

今までの事業費も合わせ、H22年度の完成予定までに約30億円の総事業費と聞きます。

幣山側には一般・産業廃棄物の大きな中間処理施設が、造成工事を終え施設申請の段階と聞きます。日に何百台というトラックが通ることが予想され、こののどかな里山の田園風景が様変わりする日も遠くないでしょう。

すでに朝夕の渋滞のみられる八菅橋・角田大橋では、さらに渋滞悪化が懸念されます。

私たちの選ぶ 幸せの道 は、別の道 かもしれません。立ち止まって考える知恵と、引き返す勇気とを持つことが出来るのも、また、人間のすばらしさではないでしょうか。神奈川の宝を預かる町民として。(文責大木)



03・4・27 尾山耕地と、行止りの山(今年度、橋梁部・橋脚のうち2基建設予定地) 03・4・19・堤防下水田に8mの車道・堤防上に歩道予定

第3回総会について

日程 5月18日 午後1:30~5:00 場所 中津公民館 1階第2会議室

総会当日、会費の納入をお願いいたします。

1:30~2:30 総会議案審議：年間計画日程調整：意見交換

2:40~4:40 尾山調査報告書の内容確認

2年目の調査についての意見交換と日程確認

総会：議案の概要

当日欠席の方は、議案への賛否：ご意見と委任状をファックスで事務局までお願いいたします。

第1号議案 2002年度活動のまとめ案（会報No9参照）会計報告

第2号議案

活動方針案

国・県のレッドデータ種の生息する尾山耕地の環境保全活動に、地域の方々と連携して、具体的な目標を

持ち、活動の日程表を作成し、ひろく会員・ボランティアを募るとともに、他団体にも呼びかけます。

目標ごとに、各会員が役割分担して取り組みます。

- ・(財)イオン環境財団から2年目の助成を受けた尾山耕地貴重種調査に取り組みます。
- ・八菅山・尾山耕地周辺の里地里山の暮らしと文化・環境保全活動を内容とした、町民アイデア事業に応募して取り組みます。愛川町広報5月号参照
- ・ナショナルトラストを学び、尾山環境保全のための基金の検討を行います。
- ・毎月1~2回、尾山の花暦観察を行います。

会員、他団体（厚木植物会・荻野自然観察会・桂川相模川の未来・NPO法人よこはま里山研究所他）とネットワークした活動に取り組みます。

会の理念・ビジョンについての話し合いを進めます。

その他

上記活動方針に沿って、年間計画案は総会の当日、日程調整します。

予算案

第3号議案 会運営の役割分担案（以下変更部分）

会計 会の会計：五月女芳子 助成金会計：菅原多美（補佐 吉弘 緑）

会報原稿分担（イギリスレポート：川嶋朋美 他）

第4号議案 規約の変更について 家族会費の年会費を3,000円から2,000円に変更
資料 会員名簿 アンケート結果（別紙）

調査報告書の内容最終確認 佐藤誠三さんに内容の解説をおねがいします。

5・6月活動内容と日程

5月 18日 総会

20日 花暦散策

19・20・21・22・23・24日 コオイムシ産卵調査 越冬からの移動状況調査

25・26日 調査報告書製本：会計報告作成・発送（場所 中津公民館）

31日までに、町民アイデア事業内容検討会議を持つ

6月 初旬 コオイムシ産卵・子育期生息環境調査

町民アイデア事業内容検討会議

中旬 花暦 尾山散策 モートンイトトンボ生息環境調査

16日 町民アイデア事業応募締め切り日

報告

2月22日~3月2日

中津公民館まつり 展示とお手玉づくり体験教室



3月8日テンの調査の後、尾山を訪ねた学生さんたち

3月15日里山の未来を語る集い に参加)

里山フォーラム：場所 かながわ県民センター

共催 NPO 法人よこはま里山研究所 NORA

(財)かながわトラストみどり財団 神奈川県緑政課
神奈川県自然保護協会 神奈川県立生命の星・地球博物館友の会

当会も生物多様性保全の試みをテーマとした
里山活動発表団体として参加し、尾山の生き物
たちのビデオ上映をしました。

里山活動発表団体の中から

あいかわ自然ネットワークが

パスコ賞を受賞

八菅山・尾山耕地一帯の航空写真パネルを作
っていただけることになりました。現在、制作
打ち合わせ中。展示等で、皆さんにひろく観て
いただけるようにしたいと思います。

里山の未来を語る集い

参加しての感想 川嶋朋美

この神奈川県下で様々な活動が行われているのを知
る、いいチャンスでした。ひとくりに里山とはいっ
ても参加団体は幅広く、驚きました。里山を大事にし
ようという思いは、どの団体にも共通していたように
思います。

参加者との交流 大木悦子

相模原市の県立弥栄東高校の生徒たちのアカネの研
究の発表を聞いた後、少し立ち話交流。

長年指導されている田口先生のお話では、調査して
いる水田地帯にも、かつてはキイトンボやコオイム
シがいたけれど、減反のため休耕する期間、順番に水
田が畑に変わっていった。

その結果、連続していた生息環境が分断され、水田
の乾田化もあって、今では全く姿を見なくなってしま
った。それらの水生昆虫は、環境の変化に非常に敏感
とのことでした。

ネットワークのひろば

日ごろ感じていること、暮らしの中の情報などもお寄せください

4月18日 佐藤誠三さんが、愛川中学3年生に自然環境調査などについてお話されました。

(見学記録参加：大木)

19日 厚木植物会に入会しました。 大木悦子

厚木市荻野運動公園から雑木林・谷戸・荻野川を巡る観察会と総会に参加しました。



荻野運動公園の予定地では
が、オオタカの生息が確認された
ため、都市公園区域として環境保
全されているそうです。

谷戸には木道の散策路も整備さ
れ、里山環境に親しみながら保全
する様子が見えがえました。

7月26日(土)の愛川町での植物観察会は尾山耕地の予定です。植物に詳しい方々が見えま

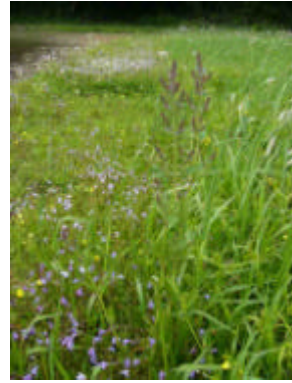
すので、関心のある方は一緒に歩いてみませんか。いつもと違った発見ができるとおもいます。

厚木植物会の会長諏訪哲夫さんが当会の賛助会員になってくださいました。

ミゾコウジュ：尾山



03-4-29



03-5-4

情報掲示板

厚木植物会の日程

5月17日(土)

13:30 荻野運動公園集合 入門コース：荻野川観察会

行程：運動公園～荻野川土手～広町公園池(三日月湖)～野草園、16:00 解散

経験者から初心者へ「観察のポイントや花ごよみ」の解説をします

6月28日(土) 入門観察会 厚木市岩田山

7月26日(土) 観察会 愛川町(尾山耕地の予定)

8月23日(土) 植物画入門 厚木市勤労センター

9月27日(土) 入門コース観察会 厚木市七沢自然保護センター施設

10月25日(土) 観察会 清川村谷太郎林道

11月22日(土) 入門観察会 厚木市岡田相模川

2004年1月補助金が得られた場合、講演会実施。

3月に **愛川町農村環境整備計画** ができ、尾山耕地も入っているそうです。

・・尾山耕地も、**のどかな田んぼゾーン**・とのこと・・そうであったら・・いいですね。

あいかわ自然ネットワーク5月の活動日程は2ページに掲載しています。

ホームページに里山フォーラムで発表した尾山の生き物たちのビデオ映像が載りました。

<編集後記>

尾山のお米はおいしい。そんなお話をたびたび聞きます。私も今、実感。お水がきれいだから、日照があるから・・・。理由は様々あるのですが、みんなまとめて、貴重種が生息できる良い環境に育っているからと、言えるのかもしれない。(え)

<あいかわ自然ネットワーク会報>

あめんぼ通信 10 発行日 2003年5月16日

会費

- ・振替口座名 : 名称 あいかわ自然ネットワーク
- ・口座番号 : 00210-1-69500
- ・会費 : 賛助会員(会報・案内送付)1,500円
会員2,000円 家族会員3,000円(2000円に変更予定)

申し込み・問い合わせ：あいかわ自然ネットワーク事務局 大木悦子
〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津6205
TEL 046-284-2121 e-mail npo@aikawasizen.net

<編集> 編集 吉川久美子 大木悦子